



ジュニア司書養成講座報告

第15期

ジュニア司書養成講座は、司書としての知識や技術を学ぶことにより、中学生が読書の面白さや素晴らしさを学校や家庭に広める「読書リーダー」になるよう育てるための講座です。講座で学んだことを通して、より一層図書館や本に関心を持ち、市民と図書館をつなぐ懸け橋となることを目指しています。



第6回 8/26(水)【専門4】 ～レファレンスってなあに・ミニテーマ展示を作ろう～

■第6回(専門4)では、司書として重要な仕事の1つである「レファレンスサービス」について学びました。講義の前半では様々なレファレンスブックについて、どのようなことを調べるために使うのかを学びました。その後、チームに分かれて自分達で資料を探し、下記の演習問題に取り組みました。



「レファレンスサービス」って何？

利用者が必要とする情報を効率よく入手できるように図書館員が援助するサービスです。

<レファレンス演習問題>

- ◇『「ぼたもち」と「おはぎ」の違いを知りたい。』
- ◇『次に日本で見られる皆既日食はいつか。最大で何分間、皆既状態が続くか知りたい。』
- ◇『千葉県の県花と県木、県き章の由来を知りたい。』



後半は各自テーマを決めて本を5冊集め、1人ひとりの展示コーナーを作りました。工夫を凝らしてポップを作成し、バラエティー豊かな展示コーナーが完成しました。展示した本のおかげで、多くの本が貸し出しされています。

